

2024年1月15日発行

第640号

発行 / 社会福祉法人 天童会 飯野 順子

ウエルビーイングを

新たな年にー

理事長 飯野 順子

新年あけましておめでとうございます。
新たな年は、ウエルビーイングの実現を目指したいと思っています。

ウエルビーイングとは、「個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあること」(厚生労働省)とされています。

WHO憲章(1946年)に掲げられ、以来、福祉の世界では、根付いていって思われる理念が「SDGs(Sustainable Development Goals)」の「目標3 すべての人に健康と福祉を(Good health and well-being)」に掲げられたこととあり、近年各分野で、再提唱されています。

その実現に向けて、「ポジティブ心理学」(セリグマン)のウエルビーイングを構成する5つの要素を参照してみます。それは、「ポジティブな感情」「何かへの没頭・集中」「良好な人間関係」「人生の意味や目的」「達成感」です。更に、「ポジティブな感情」については、「希望、興味、喜び、愛、思いやり、

プライド、感謝の気持ち」を意味づけています。

この構成要素を読むと、私たちは、入所者のウエルビーイングに添った日常を作り上げていると思いますが、新たな年に当たり、改めて再点検してみています。

更に、ウエルビーイングを実現するために重要なことは、日々の生活では、「本人が主語」の支援をすることです。

例えば、「看護師又は介護職員が、Aさんを起こす」「Aさんが、起きる」の間には、「受動的」「主体的」のように大きな違いがあります。

Aさんは、表出や動作が困難であつても、声かけによつては、「起きなければ・動かなければ・」等々心が動きまわります。「介

助しやすい姿勢を」というイメージが高まります。Aさんなりの意思決定を尊重する姿勢で、働きかけをすることです。

本人が主語「本人主体の立場にたつて理解し、本人を主人公にした「本人の物語」をつくるという立ち位置で日常を作れるようにしたいものです。Aさん

なりの意思決定を尊重する姿勢で、働きかけをすることです。本人が主語「本人主体の立場にたつて理解し、本人を主人公にした「本人の物語」をつくるという立ち位置で日常を作れるようにしたいものです。

作れるようにしたいものです。

新しい年を迎えて

副園長 大瀬ひとみ

新年あけましておめでとうございます。

ここ数年、私たちの生活を取り巻く環境は、「コロナウイルス感染症の発症からはじまり、全く予断の許されない様々な状況が山積みです。

年はじめから、能登半島地震、航空機事故などが発生し日本中が暗闇となりました。

この予期せぬ出来事により、お亡くなりになられた方々、厳しい寒さの中で、不自由な生活を強いられておられる方々を思うと心の痛みは堪えません。ご冥福と早急な救済を願うばかりです。

もともとお正月は、お供えをし、歳神様(としがみさま)をまつる儀式でした。この一年の豊作と、家族の健康を祈るための儀式です。お正月を迎えることこそが一つの区切りであり、昔の人は、無事に新しい年を迎えたことを心から喜び、「数え年」といって一つ年齢を重ねたものです。

私の実家、大分では、12月31日に一年を労い「年を取る」と言つて、尾頭付きの鯛の煮物やお煮しめ料理などをお膳に用意してお酒などを酌み交わしお正月をおかえていました。

今は、地方の食文化が豊かになり、価値観も変化して風習はどこかへ行ってしまっていると感じています。自分流のお正月の儀式を模索してみても楽しいかもしれません。

さて、秋津療育園は、昨年創立65周年を迎えましたが、私はその約半分の36年間を草創期の職員の皆様から療育を引き継いでまいりました。この間、入所者の平均年齢は50歳を超え、障害は重症化し、生涯を閉じる入所者が多く見られるようになりました。その入所者の療育を振り返り「重症心身障害児・者」をより理解することができました。この経験を次世代の職員に伝えることが私の役目と想っております。

また、近年では、地域と共存する秋津療育園でありたいと思ひ、地域の活動に参加してきました。そこで、障害者や高齢者の方々の理解を深め、差別なく平穏に暮らせる地域社会であつてほしいと啓蒙活動をしてあります。

社会福祉法人天童会はいくつかの新規事業を立ち上げましたが、経営は順風満帆ではありません。しかし、地域貢献は果たしてきたと思います。今年はさらに皆で力を合わせ、地域の方々にも支えていただきながら、佳き年となる様努力したいと思っています。



特集
はたらくひと
働く人
その14
検査科
けんさか
で働く職員さん

働く人シリーズ。今回は「検査科」で働く職員さんです。

職員数と勤務体系を教えてください。
臨床検査技師2名（常勤1・非常勤1）が日勤で勤務しています。



臨床検査技師が行う臨床検査業務は大きく分けて、「検体検査」と「生理学的検査」に分けられます

どのような仕事の内容ですか？

医師の指導の下で様々な検査を行っています。利用者の身体から採取した「血液」や「尿」などの成分、組織などを調べる検体検査や、心電図のように直接利用者に接して行う生理学的検査を行っています。

どのように仕事はながれていますか？

医師から「診断」のために必要な検査の指示がきます。

私たちは指示された検査を行い、結果を医師に報告します。医師は検査の結果からその病気の原因を見極め、治療方針や投薬を決定していきます。例として利用者が発熱した場合に指

示を受けると考えられる検査を紹介します。

① **血算**：血液中の血球成分（白血球・赤血球・血小板）の数や形態、機能を検査します。これは、どの程度炎症を起しているかの判断につながります。
② **尿検査**：尿蛋白、糖、潜血などの尿の状態を調べ、腎、泌尿器、糖尿などの病気を推定することができます。また、尿を遠心し、尿に排泄された血球、細胞などの数や形態を顕微鏡下で調べます。これは、尿路感染症の診断に役立ちます。

③ **感染症検査**：様々な感染症に対応するため、迅速検査キットを8種類常備し、検査対応しています。これは、発熱の原因のウイルスや細菌を特定することが出来ます。



検体を顕微鏡で観察し、血球や細胞の形態を調べます

たくさん項目の検査ができるんですね

更に詳しく、厳密な検査に進む場合もあります。

④ **生化学**：血液中の酸素、脂質、糖質、無機質などを測定し、体調の変化や臓器の異常を把握します。抗てんかん薬を服用している利用者に合わせて、こちらでは薬物検査、ファンモニア検査等、

特殊な項目にも対応しており、32項目の検査も実施しています。

⑤ **LAMP法検査**：遺伝子拡散増幅法というPCRと同等な精度の高い検査で、コロナウイルスを検出します。

へーより細かな検査ができるんですね。検査をするうえで気を付けていることはありますか？

医師は検査結果をみて診断につなげてゆきます。それは、私たちが出している検査結果が信用、信頼できるものであることが前提になります。そのデータが正確で信頼できるものであるために、日々の検査データのチェックや検査材料の状態確認、使用する試薬の管理を慎重におこなっています。

データチェック大切ですね。

そのほかに気を付けていることはありますか？

利用者と接する検査業務の際には、より良い状態で検体採取できるように、そして、安心して検査に臨めるよう「声掛け」を心がけています。忙しい病棟の負担軽減になるよう臨機応変な検査体制も大切です。

医師に正確な情報を提供できるように検体採取に関すること、病棟からの様々な疑問にも相談できる検査室でありたいと思っています。

他にはどのような仕事がありますか？

定期的に全利用者の血液検査や尿検査を実施しています。これは、健康状態や栄養状態を把握し、抗てんかん薬等の投与量の確認を目的としています。



生化学検査
肝疾患、心疾患、腎疾患や糖尿病など体の状態を調べる検査を自動分析装置で行っています

職員に対しても、新規入職者のB型肝炎やウイルス4種のデータの管理など、ワクチン接種に関連する業務を行っています。また、感染症対策委員会の各種報告や議事のとりまとめなどの業務も担当しています。



LAMP法
標的遺伝子の配列から6つの領域を選んで組み合わせた4種類のプライマーを用いて、鎖置換反応を利用して増幅させる方法

今後の検査科像はどのように考えていますか？

このように検査科では様々な検査や関連業務を行っているため、錯誤の防止、またさらには、生産性の向上にも努めていかなければなりません。

そこで、検査結果を一元できるシステムを導入を検討しています。これにより、信頼性の高い検査データを迅速かつより効率的に提供していければと思っています。



お花見



ジュース会



デザートバイキング



クリスマス



スイカ割



クリスマス



デザートバイキング



古希のお祝い



納涼会



運動会



納涼会



運動会



納涼会



運動会



お花見



お花見



お花見



ジュース会



お花見



保育士会



夢水族館



お花見



クリスマス



トナカイさん



クリスマス

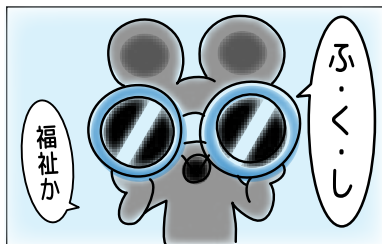
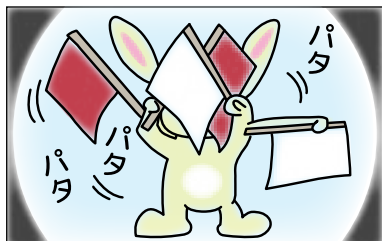
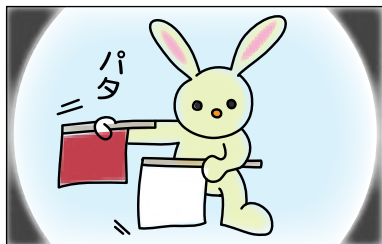


納涼会



運動会

100日後に就職するナゾ
作・早川里英 第12話



お家で作る秋津の味 No.08

栄養管理室の秋レビ

「オニオンガラタンスープ」

「秋レビ」は秋津療育園職員食堂のメニューを家庭でも簡単に出来るようアレンジしたものです



材料 1 人前

玉ねぎ	中サイズ 1 個
バター	10 g
コンソメ	小さじ 2
水	400ml
塩・こしょう	少々
食パン (6 枚入り)	1 枚
とろけるチーズ	1 ~ 2 枚
パセリ (乾燥)	適量

作り方

- ① 玉ねぎは薄めにスライスして、ラップをしてレンジ 600W で 3 分加熱する。(500W 3 分 40 秒)
- ② 小鍋にバターを溶かし、①を入れ弱火で艶色になるまで炒める。
- ③ 水 400ml を加え、沸騰したらコンソメ、塩こしょうで味付けをする。
- ④ ③と同時に進行で、食パンをお好みの大きさにカットして、トースターで焼いておく
- ⑤ オーブンを 220℃で予熱しておく
- ⑥ ③を皿に注ぎ、パンをのせて、上にチーズをのせてオーブンで焼く
- ⑦ お好みでパセリなどを散らして出来上がり。

ポイント



玉ねぎはできるだけ、薄くスライスすると短くなります
また、ベーコン・トマト・にんにくを入れても美味しく出来ます トマトを入れるときは水を加減してくださいね

行事に込めた思い

写真はクリスマス会の演目で使用したクリスマスケーキです。紙粘土で作成されています。
本物さながらですね。



支援科発

イチゴは質感にこだわって艶出しされていて、ブルーベリーも一つひとつが手作りです。驚くことに全体にバニラオイルが塗られているので、ケーキの香りがはっきりと感じられます。細部にまで拘って一つの作品が作り上げられています。

小道具は役柄や場面を象徴するのに大切な役割をもっています。職員の行事に対する気持ちと利用者に楽しんでもらいたいと思う気持ちがこのケーキから伝わってきますね。

古い写真や文献の中から、もう一度見ておきたい、読んでおきたいものを掲載します。

秋津アーカイブ 26

昭和 56 年 (1981)

基礎実習をさせていただいて

創立 25 年にむけて当園冊子への投稿から
一陽会東京高等看護学校 教務

貴園には昭和 43 年 9 月の当校創立以来毎年、40 時間の実習をお願いしております。

その目的、効果について記したいと思います。目的として「看護に概念に基づき、対象の基本的欲求を理解し、日常生活行動への援助が出来る能力を養う」としております。准看護師の資格を持っている学生でありますので、基礎実習としてあえて、全面的な生活の援助が要求されている貴園の児者を対象とさせていただいております。

その中で学生たちは、基本的技術を自ら確認、工夫し、観察力、問題発見の方法、判断力等を学びとり、次の段階の実習の成果につながっております。貴園の児者を通して、学生達は、生きることの大切さや看護者として最も大切な他者を思いやる心、そして看護課長さんをはじめ皆様方のファイトと

バイタリティあふれる姿勢から、何よりも看護することのすばらしさを学びとることが出来ました。時折の卒業生からの便りの中にも貴園での実習が看護の原点として、学生ひとりひとりの心に奥深く印されていることを感じます。



このすばらしい成果を期待し、例年実習を続けさせていただいております。

創立 25 周年にあたり、心から感謝申し上げるとともに、皆様のご健康をお祈りいたします。

ご寄付

(株)サン・アドセンター様(文京区)/東京第三友の会 千明様 鈴木節子様 林裕子様 浅井啓子様 成田最寄様 調布最寄様(東京都)/今野貴子様(品川区) 慶應義塾高等学校 此川しずか様 四方悦子様(港区)/飯田達雄様(狛江市)/牧田勢津子様(浦安市)/鈴木倫子様(東村山市) 岡崎ヨシ子様(江戸川区)/立教池袋中高等学校 白井珠穂様(豊島区)/里見芳子様(いわき市)/女子聖学院様(北区)/和田真様(杉並区) 豊島岡女子学園 生徒会様(豊島区)/魚三九様(清瀬市)/飛田貴子様(小金井市)/東村山市社会福祉協議会様(東村山市)/緒方謙二郎様(大田区) 一般財団法人 馬主協会様(府中市)/星ヶ丘クラブ 川村良平様(東村山市)/南雲松太郎様(東村山市)/目白教会婦人会様(新宿区) 新座キリスト教会様(新座市)/所沢みんなの食堂 めぐもり様(所沢市)/山本鐵子様(北区)/荒田葬儀社様(清瀬市)

編集後記

いろいろと大変な年明けとなっていました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。今号は昨年 1 年間の行事や取組を振りかえってみました。感染症対策を施しながらの活動や行事も少しずつ行っています。一歩進んでは二歩下がりですが、ゆっくり、ゆっくり前に進んでいるようです。今年も 1 年よろしく願いいたします(池田ゆ)

あきつ 第 640 号

E-mail : jimukyoku@tendoukai.net
HP : <http://www.tendoukai.jp>
発行人 / 飯野 順子
発行 / 年 4 回 1・4・7・10 月発行

